



森本 貴之 議員

放課後児童クラブの 拡充を

教育長

民間施設の活用も検討する



子育て支援の充実は

【森本】3歳以上児の保育料無償化、学校給食費の1/2補助と子育て世代の負担軽減をはかる施策が始まった。経済面だけでなく、環境面の改善も必要と考える。各保育所の現在の児童数と待機児童発生時の対策は。

【教育長】中山みどりの森保育園128人、庄内保育所38人、名和さくらの丘保育園137人、大山保育所44人、大山きやらぼく保育園172人である。現在、待機児童はない。今後も体制を整える手

だてを講じていく。

【森本】保育士の職場環境整備の検討は。

【教育長】保育士不足が課題。検討会を開き、担任を受け持つ嘱託職員の待遇改善などの検討をしている。

【森本】休日保育の必要性をどう考えるか。

【町長】今後、必要性の調査を行い報告する。

【森本】放課後児童クラブの開設時間拡充を。

【教育長】来年度に向け、民間施設の活用も視野に入れて検討する。

利用しやすい サービス提供を

町長

気軽に相談できるよう努める

【森本】私たちは、様々な行政サービスを受け生活をしている。提供する側の発信力も大切であり、住民目線のサービスを提供が信頼関係を築くと考える。

住民ニーズに応える取り組みはどのように行われているか。

【町長】民意がどこにあるかつかむ必要がある。住民の声を聞く機会が大切である。行政報告会などで意見交換をしている。

【森本】行政サービスの申請で公正公平に欠けることがあってはならない。どのような人が対象者なのかという周知に努める検討を。

【森本】窓口対応や掲



相談しやすい窓口対応を

【町長】申請できる人なのに、できていなかったという事例がなくなるよう対策していく。

【森本】窓口対応や掲

身近で利用しやすいサービス提供の検討を。【町長】制度の周知と、わからないことがあれば気軽に窓口相談できる雰囲気づくりに努める。